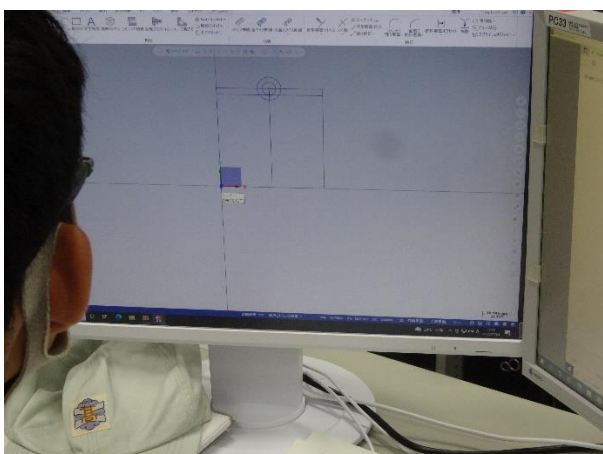
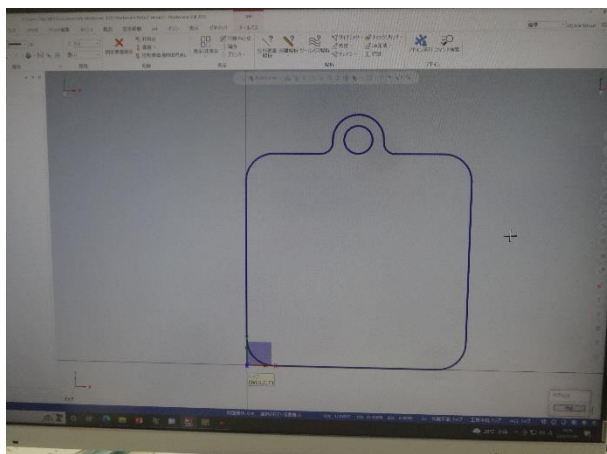


今日は、8月2日、3日に行われる中学生一日体験入学のリハーサルを中心に行いました。



普段とは違うやり方に戸惑う人もいますが・・・。

CADでは、一つのことを行うにも色々な方法があります。中学生の皆さんに指導する際に、人によって言う事ややり方が違うと混乱させてしまうので、一つの方法に限定してテキストも作りました。



メンバー全員で同じ方法に統一しました。

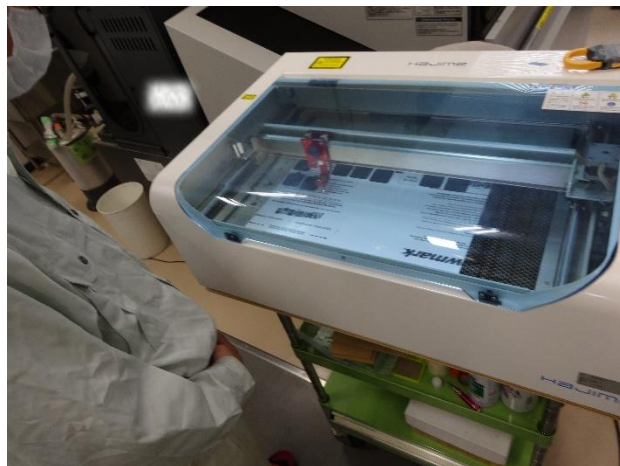


CADで作成した外形データと、絵や文字を合体。

レーザー加工機の操作では、データを選択せずに送信しようとしてエラーを出したり、最初は忘れていたことも多かったです。また、通常だと彫刻→切断の順で加工するのですが、ある条件では逆にさせてあげました。ソフトウェアの不具合だと思われませんが、対処方法も確認ができ、材料を無駄にすることはありません。慣れてきて、陰影のあるイラストではどこまでのコントラストできれいに彫刻できるか、など条件の調整までチャレンジしました。

機械科の体験入学では、このテーマ以外にも、溶接体験や機械加工体験もあります。それぞれの班で急ピッチで準備が進められています。

来週が1学期最後の課題研究となりますが、中学生の皆さんの期待や要求に応えられるよう、準備に励みます。



レーザー加工機に送って加工します。



SDG's班の人もレーザー加工が必要で、様子を見に来ていました。